

《五感の学校 at 広尾》

第2回『音を聴く脳と身体』

2014年6月20日(金) 17:30(17:00 オープン)～19:30

MuCuL (ミュウカル) スタジオ



講師 柏野牧夫

インタビューア 森正樹

演奏 佐藤慶子

ふだんの音風景がちがって聞こえる、刺激と興奮のレクチャー

英会話はただ「聞く」よりも「話す」方が上達する？

絶対音感がある人は「耳がいい」？

「バナナ」を繰り返し聞き続けると、「ナッパ」に聞こえてくる？

福島第一原発3号機の爆発は、なぜ無音で報じられたのか？

私たちが何気なく接している「空耳」こそが、

世界を認識するための脳の巧みな戦略だった！？

※『空耳の科学 -だまされる耳、聞き分ける脳』(ヤマハミュージックメディア)より

音楽も人の声も、私たちの意識にのぼる聴覚の内容は、

耳に入ってくる音の特性とは単純に対応しません。

音の文脈や聴取者の状況に応じて、知覚内容が系統的に変化したり、
存在しない音が聞こえたり、存在している音が聞こえなかったりします。

これらの「錯聴」は一見情報処理のエラーであるように見えますが、
実際には複雑な環境に適応する脳の巧妙な情報処理メカニズムの現れです。

本講演では、錯聴の具体例を紹介しつつ、

音を聴き取る神経メカニズムを解きあかします。

■ 講師プロフィール 柏野牧夫 (聴覚認知科学)

日本電信電話株式会社 コミュニケーション科学基礎研究所 上席特別研究員

人間情報研究部部長

東京工業大学大学院 総合理工学研究科 物理情報システム専攻 連携教授

(独)科学技術振興機構(JST) 戦略的創造研究推進事業(CREST)「共生社会に向けた人間調和型情報技術の構築」領域「潜在的インターパーソナル情報の解読と制御に基づくコミュニケーション環境の構築」研究代表者

著作:『空耳の科学 -だまされる耳、聞き分ける脳』(ヤマハミュージックメディア 2012) 『音のイリュージョン——知覚を生み出す脳の戦略』岩波科学ライブラリー168 (岩波書店 2010)

■ インタビュアー: 森正樹 (出版編集者、静岡大学客員教授、e-コミュニケーション・コンソーシアム理事・事務局長)

■ 演奏: 佐藤慶子(作曲家、ピアニスト、ヴォイス・アーティスト、MuCuL 代表)

■ 参加費: ¥3,000(ドリンク、軽いつまみを含む)

■ 申込み先: MuCuL (ミュウカル)

E-mail: e-mucul@e-mucul.com <http://www.e-mucul.com> Tel03-3446-2618

※準備の都合上、事前のお申込みをお願いいたします。

■ 会場: 住所 150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-21-3 MuCuL スタジオ

■ アドヴァイザー 森正樹 白井支朗 湯川敬弘 飯田吉秋 ほか

■ 協力 山中修 ほか

■ 事務局 佐藤直陽

■ 主宰 佐藤慶子

■ 主催 MuCuL

● 《五感の学校 at 広尾》では、みなさまのご希望の講座、講師の方々を募集しています。メールにてどうぞお知らせください。お待ちしております。

★ 特定の政治運動、宗教勧誘などの活動についてはお断りしておりますのでご了承ください。

■ MuCuL スタジオ

東京都渋谷区恵比寿2-21-3
TEL 03-3446-2618

地下鉄日比谷線 広尾駅
二番出口徒歩6分

渋谷駅より都バス06系統
新宿行・赤羽行
広尾五丁目下車



ギャラリー・工房 CHIKA2 階

※恵比寿駅からのアクセスは、上記ミュウカル HP をごらんください。